

精神神経医学

教 授 遠 藤 正 臣
助 教 中 村 一 郎
講 師 平 野 正 治
講 師 清 水 昭 規
助 手 細 川 邦 仁
助 手 稲 生 暁 春
助 手 安 達 勉
助 手 松 原 隆 俊
文部事務官 早 川 千 都 世

◆ 著 書

1) 平野正治：脳の局在症状，155-177，臨床精神医学ハンドブック，保崎秀夫・武正健一編，金原出版，1980。

2) 平野正治：神経放射線学的検査，189-212，臨床精神医学ハンドブック，保崎秀夫・武正健一編，金原出版，1980。

◆ 原 著

1) 安達 勉，平野正治，河合義治，水腰久美子，遠藤正臣：伝導失語の2症例，富山県立中央病院医学雑誌 3 (3・4)：9-20，1980。

2) 細川邦仁，中村一郎，倉知正佳，山口成良，柳下道子：Palatal myoclonus を伴った多発性硬化症の1例。十全医会誌 89(1)：90-96，1980。

3) 遠藤正臣，中村一郎，平野正治，清水昭規：Raymond-Cesten 症候群と幻覚症。十全医会誌 89(3)：324-331，1980。

4) Endo M., Nakamura I., Shimizu A., Torii H., Kusano M. & Enokido F.: Considerations on the EEG in Bardet-Biedl's syndrome: 3 cases with a study of one patient's family. Acta neurologica 35(4)：240-269, 1980.

5) 長田 乾，荒木五郎，水上公宏，河瀬 斌，平野正治：Computed mapping of EEG (CME)：脳梗塞例における CT, rCBF との比較検討。脳神経 32(11)：1149-1157，1980。

6) 伊崎公德，渋谷禎三，小山善子，勝川和彦，山口成良，中村一郎：Cobalt-gelatine による実験てんかんモデル-光顕観察による基礎的研究-。十全医会誌 89(5)：588-605，1980。

7) 松原隆俊，遠藤正臣，草野 亮：大脳基底核石灰化を示した Down 症候群の1例。十全医会誌 89(6)：725-730，1980。

8) Endo M., Hirano M., Nakamura I. &

Kawai Y.: The two survival cases of alpha-pattern coma caused by large amounts of hypnotica and neuroleptica. Folia Psychiat. Neurol. Jpn. 34(4)：451-458, 1980.

◆ 総 説

1) 遠藤正臣：フーゴー・リープマン著「失行 (運動性失象徴)の病像-半側失行の1例を基礎として」の歴史的背景と失行症論のその後の発展，精神医学 22(4)：436-442，1980。

2) 遠藤正臣：文字体系の情報処理と hemispheric lateralization-nonverbal な認知実験からの検討-，神経内科 13(3)：201-205，1980。

◆ 翻 訳

1) Liepmann H. 著：遠藤正臣，中村一郎訳，Das Krankheitsbild der Apraxie („motorische Asymbolie“) auf Grund eines Falles von einseitiger Apraxie., 精神医学 22(1)：93-106 22(3)：327-342 22(4)：429-436, 1980.

◆ そ の 他

1) 遠藤正臣：パーキンソン症の治療，北日本新聞，6月11日号，1980。

2) 遠藤正臣：寝言の癖に悩む，北日本新聞，12月17日号，1980。

◆ 学会報告

1) 清水昭規，稲生暁春，遠藤正臣：視覚認知機能の laterality difference と handedness-bilingual も含めて-，第85回北陸精神神経学会，1980。1，金沢。

2) 松原隆俊，遠藤正臣，草野 亮，内村富士子：基底核石灰化のみられたダウン症候群の1例，第85回北陸精神神経学会，1980。1，金沢。

3) 細川邦仁，稲生暁春，中村一郎，遠藤正臣：ミオクロヌステんかんの1家系例，第4回北陸てんかん懇話会，1980。3，金沢。

4) 松原隆俊，安達 勉，平野正治，遠藤正臣，河合義治，水腰久美子，草野 亮：地方都市総合病院における一般診療科入院患者のリエイゾン精神医学，第76回日本精神神経学会総会，1980。5，浜松。

5) 平野正治，松原隆俊，遠藤正臣，浅井昌弘：過去10年間('66-'75年)の都内大学病院における一般診療科入院患者のリエイゾン精神医学，第76回日本精神神経学会総会，1980。5，浜松。

6) 小泉卓久，松原六郎，倉知正佳，伊崎公德，山口成良，中沼安二，中村一郎，遠藤正臣，武富 保：“Membranous Lipodystrophy (Nasu)”の1剖検例，第21回日本神経病理学会総会，1980。5，東京。

7) 清水昭規，稲生暁春，遠藤正臣：ハングル文

字の習得による文字認知機能の Lateralitv Difference の移行に関する神経心理学的実験的研究, 第21回日本神経学会総会, 1980. 6, 京都.

8) 長田 乾, 荒木五郎, 平野正治: 脳血管障害に伴う失語症状—血流動態よりみた脳出血・脳梗塞の比較—, 第21回日本神経学会総会, 1980. 6, 京都.

9) 高原 明, 岩橋寛治, 加藤弘己, 清水昭規: 症例を中心として—和漢薬の検討—, 第3回富山県漢方臨床研究会, 1980. 6, 富山.

10) 細川邦仁, 平野正治, 遠藤正臣: 長期間てんかんとして治療されてきたヒステリーの1例, 第86回北陸精神神経学会, 1980. 6, 金沢.

11) 稲生暁春, 細川邦仁, 平野正治, 遠藤正臣, 遠藤俊郎: 頸動脈圧迫によって誘発される精神運動発作の1例, 第37回日本神経学会東海北陸地方会, 1980. 6, 津.

12) 清水昭規, 遠藤正臣, 中村一郎, 平野正治, 稲生暁春, 安達 勉: 抑うつ状態に対するリーゼ・クロフェクトンの使用経験, 昭和55年度第1回精神科医療研究会, 1980. 7, 金沢.

13) 清水昭規, 遠藤正臣: 大脳半球機能の lateralization と利き手—視覚認知実験より—, 第6回「性格・行動と脳波」研究会, 1980. 7, 東京.

14) 清水昭規, 遠藤正臣: 鏡像文字に関する視覚認知実験的研究—仮名, 漢字, アルファベット文字について—, 第4回神経心理学懇話会, 1980. 9, 京都.

15) 長田 乾, 平野正治: 精神作業や随意運動の脳波に及ぼす影響—脳波等電位分布図所見による検討—, 第4回神経心理学懇話会, 1980. 9, 京都.

16) 勝川和彦, 小山善子, 山口成良, 中村一郎: 実験てんかんの神経病理—鏡像焦点の電顕所見(2)—, 第87回北陸精神神経学会, 1980. 9, 金沢.

17) 稲生暁春, 細川邦仁, 平野正治, 中村一郎, 遠藤正臣: 脊髄小脳変性症の2例, 第87回北陸精神神経学会, 1980. 9, 金沢.

18) 平野正治, 長田 乾, 河瀬 斌, 水上公宏, 荒木五郎: 一過性脳虚血発作と脳波(3), 第10回日本脳波・筋電図学会総会, 1980. 11, 名古屋.

放 射 線 医 学

教 授	柿 下 正 雄
助 教 授	瀬 戸 光
講 師	羽 田 陸 朗
講 師	石 崎 良 夫
助 手	二 谷 立 介
助 手	古 本 尚 文

◆ 原 著

1) 平松 京, 柿下正雄: ヨード製剤の許容量, Japanese College of Surgeons 6: 35—37, 1980.

2) 柿下正雄, 石崎良夫, 岡本十二郎, 北中秀法: 眼窩内疾患に対するCTスキャンの応用, 金沢医理学叢書 100: 69—76, 1980.

3) 柿下正雄, 大場 寛, 北中秀法: Orthopantomography の応用その1. 骨鼻涙管, 金沢医理学叢書 100: 77—80, 1980.

4) 宮村利雄, 浜田重雄, 興村哲郎, 山本 達, 西木雅裕, 宮谷博久, 小林 真, 利波久雄, 宝田陽, 東光太郎, 山岸利明, 車田憲哉, 力丸茂穂, 柳下邦男, 柿下正雄, 羽田陸朗: Cornelia de lang syndrome: Roentgenological consideration, 金沢医理学叢書 100: 89—95, 1980.

5) 柿下正雄, 羽田陸朗, 熊谷道朝: 放射能泉の保健物理学的考察, 温泉科学 31: 17—22, 1980.

6) 多田 明, 前田敏男, 瀬戸 光, 一柳健次, 久田欣一, 角家 暁: CT による脳室計測—CRT 画像上での計測—, 臨床放射線 25: 593—598, 1980.

7) 瀬戸 光, 二谷立介, 柿下正雄, 森 厚文, 久田欣一: 副腎スキャン用剤 6-methyl-Se-75 seleno-methyl-19-norcholest-5(10)-en-3 β -ol による副腎疾患の評価, Radioisotopes 29: 247—249, 1980.

8) Tonami N., Hisada K., Aburano T. and Seto H.: Tl-201 scintigraphy in post-operative patients with thyroid cancer—A comparative study of I-131. J. Nucl. Med. 21: 33(abstract), 1980.

9) Seto H., Futatsuya R., Kakishita M., Tonami N. and Hisada K.: A simple method for quantitative evaluation of separate kidney function with Tc-99m-DTPA. J. Nucl. Med. 21: 40—41(abstract), 1980.

10) 瀬戸 光, 柿下正雄, 二谷立介, 利波紀久, 久